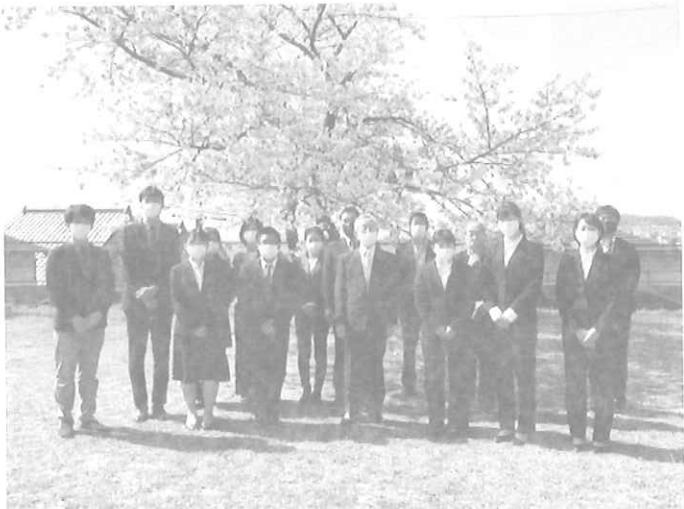


聖ヨハネ学園

後援会 だより

—44—



2021年度新規採用者のみなさんと

発行：聖ヨハネ学園後援会
〒569-1032 高槻市宮之川原2-9-1
TEL&FAX 072-687-0548

「後援会だより」「ひびきあい」第1号は1999年11月に発行されています。「後援会だより」の巻頭言は初代会長をお引き受けくださった大阪教区主教高野晃一師が書いておられ「いいよ社会福祉法人聖ヨハネ学園後援会の活動が具体的な活動に入ろうとしておられます。これから福祉を充実したものとする上で実際に大切な働きと信じます」と書き出され「自發的な聖ヨハネ学園後援会の活動は法の狭間を埋め又その足りないところを充実させる福

一昨年、創立130周年を記念して「聖ヨハネ学園130年の歩み」を編纂しましたが、1999年の項に「後援会再発足」とあり、1982年～86年の項にも「後援会発足」とあります。この辺りの事情を調べてみました。

この当時の記録をみますと後援会を再出発しようと動きが当時の竹内理事長をはじめ理事・監事・評議員で検討されて準備委員会が作られ、1999年6月2日の会議で役員や協力員が選出され会則が決められています。そして「後援会だより」「ひびきあい」を年末に発行することも決められました。

一方それ以前の状況がうかがえるものとして児童養護の「学園通信」と特養の「ミス・ブールだより」があります。「学園通信」



社会福祉法人聖ヨハネ学園
理事長 野知卓司

後援会の歴史を思う

号（1986年7月）、30号（1987年3月）の寄付金明細に「一般寄付の部」と「後援会費の部」が記載されています。又「ミス・ブルだより」第9号（1985年4月）、第10号（1985年7月）、第12号（1986年1月）に後援会費納入者が記載されています。記念事業としてこの年の5月に開設したミス・ブル記念ホームのデイサービスセンターの紹介が報じられています。

セントラル光開設時には厨房の回転釜、2010年下田部保育園建替えでのホール緞帳、2012年ミス・ブル小規模特養開設でのスティンドグラス窓が後援会から寄贈され、その後も各施設からの要望に応じて毎年のように寄贈が続いています。又2012年児童養護の「土曜会奨学制度」発足に伴い毎年30万円の補助をいただき、昨年末には新型コロナウイルス禍での職員の働きに対し全職員に慰労金をいただきました。

（二面へつづく）

(一
面からつづく)

こうして後援会からは法人の運営を支え、職員を励まし力づけていただいていますが、近い将来に児童養護施設とミス・ブール記念ホームの建て替えが控えて

兒童養護施設 聖ヨハネ学園

卒園生の進路



子一名に計五十万円を支給させていただきました。多くの方々の寄付金のお陰で子ども達も奨学金の借り入れが少なく、進学することができ、本当に感謝しております。今年度は新型コロナウイルス

2020年度は六名の子どもたちが高校を卒業しました。卒業後の進路ですが、M・Mさんは「太陽ファルテック株式会社」、S・M君は「株式会社コノミヤ」、Y・T君は「フジパン株式会社」、S・Nさんは「株式会社green」、O・Nさんは「大阪人間科学大学」、M・K君は「大阪トヨペツト株式会社」で、就職五名、進学一名です。

2020年度は土曜会

おり、それを念頭に将来整備計画の基本構想を昨年5月に発表しました。これの実現のためには相当の資金を要しますので今後ともより一層のお力添えをお願いいたします。

会社の寮に住んでいた卒園生が、職場の人間関係が上手く行かず、退職することになり、住む場所がなく、仕事が見つかるまでそのアパートで数ヶ月生活することになりました。在園時の担当職員の手厚い支援もあり、アルバイトではありましたが、仕事も見つかり、アパートを借りて生活するこ

の卒園生が生活に困っているという新聞記事があり、その記事を見られた方から学園の卒園生に対して支援をしたいと申し出もありましたが、幸いにもそのような状況になつている学園の卒園生はいなかつたので、お気持ちだけをいただき、丁重にお断りいたしました。

現在、学園に隣接してい

とができるようになります。アフターケアのためのアパートがあり、良かつたと思いますが、家賃、水道光熱費は年間約二百万円かかり、全て学園の持出しになるので、収支的には厳しい状況です。卒園生の多くは、退所後自宅には帰らず自活することになります。高卒と言つても未成年でまだ未熟で、生活が安定するまでにはかなりの時間を要します。ですから、退所後も職員の支援は必要不可欠です。しかし、入所している子どもの約七割が虐待を受け、約四割に知的障がいや発達障がいがあり、関りの難しい子どもが益々増え、職員もそうした子どもの対応に追われ、退所した子どもへの支援まで手が回らない現状です。昨年度、学園主催の同窓会や成人のお祝い会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染の影響で中止となりました。今年度も計画はしているので、一日も早い終結を祈るばかりです。これらも子ども達の最善の利益のためにご支援を賜りますよう宜しくお願ひいたします。

聖ヨハネ学園土曜会奨学生制度とは……

1963年立教大学B.S.A(聖ヨハネデレ同胞会)第2支部の皆様が土曜会という活動を通して高校進学、特に私学に進学する際の授業料負担に対して奨学生を継続してご支援いただきました。2010年に土曜会の活動を発展的に解消され、その際、学園に対して500万円を寄附していました。

みなさまの「ご意志を「土曜会奨学基金」として学園の子どもたちの進学奨励金制度として発足しました。学園後援会からも賛同を得て、2012年度から年間30万円を基金に拠出していくことになりました。ここにご寄附いただきましたみなさまに感謝とお礼を申しあげます。今後も子どもたちへのご支援をよろしくお願いいたします。

※複数回寄附して頂くこともあります
件数は延べ数で記載しています

後援会にご協力いただいた方々

西原 裕之 植田奈津子 影山 章子 岡本 康子 忠邦 九件
米満 高野 節子 西原 節子 裕之 八二、五三五田尻

大橋内科
近畿中央ヤクルト販売(株)
（一社）高槻青年会議所
高槻北センター
本木 大智 江畑
吉村 一哉
佐竹食品㈱
大阪府 日中友好協会
高槻市 日中友好協会
近森歯科診療所

四九件 三、六九七、五三五四

言報

社会福祉法人 聖ヨハネ学園後援会 会計報告

2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)

2020年度 後援会寄附金	2020年度 本部寄附金
後 援 会 会 費 97件 ¥360,000	一 般 寄 附 金 37件 ¥513,865
一 般 寄 附 金 15件 ¥293,000	クリスマス寄附金 12件 ¥106,250
クリスマス寄附金 38件 ¥202,250	合 計 49件 ¥620,115
合 計 150件 ¥855,250	総 合 計 ¥1,475,365

上記金額を、聖ヨハネ学園本部会計の寄附金収入に繰り入れました

年間会費	1) 個人会員	1口 2,000円
	2) 団体・法人会員	1口 10,000円
いずれも、何口でもよろしくお願いします。		
入会方法	振り替え用紙でご送金いただくだけでも 会員登録させていただきます。	
郵便振替口座 = 00910-5-5789		
加入者名 = (社福) 聖ヨハネ学園		
寄付控除	ご寄付は次の法律により税法上の 優遇措置が受けられます。	
所得税法第78条第1項及び第2項第3号 法人税法第37条第1項及び第4項		

服部喜代司 原直子
ブル学院中学校・高等学校
藤永芽久美 福永芽久美
藤幼稚園 藤村 博昭
古本純一郎 南三木 細江
松尾正実 南三木 細江
水畑裕美 和代靖一 知子

吉川酒	山田	八尾	森	桃	宮脇
米販	幸子	政博	惠子	山	宗像
.			一	幼	弘次
山田			太	稚園	
和美					
山田		八尾	森中		
謙			惠三	本井	匿名
			忠		
				榮子	

● 「後援会だより」(44)
● 発行 社会福祉法人 聖ヨハネ学園後援会
〒五六九一—〇三二 高槻市宮之川原二一九一
● 電話・ファックス (〇七二) 六八七一〇五四八